

CBDCフォーラム
【追加サービスとCBDCエコシステム】WG（WG2）
第6回会合 事務局説明資料

APIサンドボックスプロジェクトについて

2024年2月27日
日本銀行 決済機構局



プロジェクトの概要

WG2におけるプロジェクトの位置づけ

【1】追加サービスにかかる知見の共有

これまでと同様に、各社のご関心に応じたテーマにつき、プレゼンテーションを通じて知見を共有いただく。（個社・チーム／単発・継続）

【2】CBDCの機能拡張性に関する研究

共同で実験環境（APIサンドボックス）を用意した上でAPI群を構築し、CBDCの機能拡張性について、「手を動かしながら」研究する。（チーム／継続）

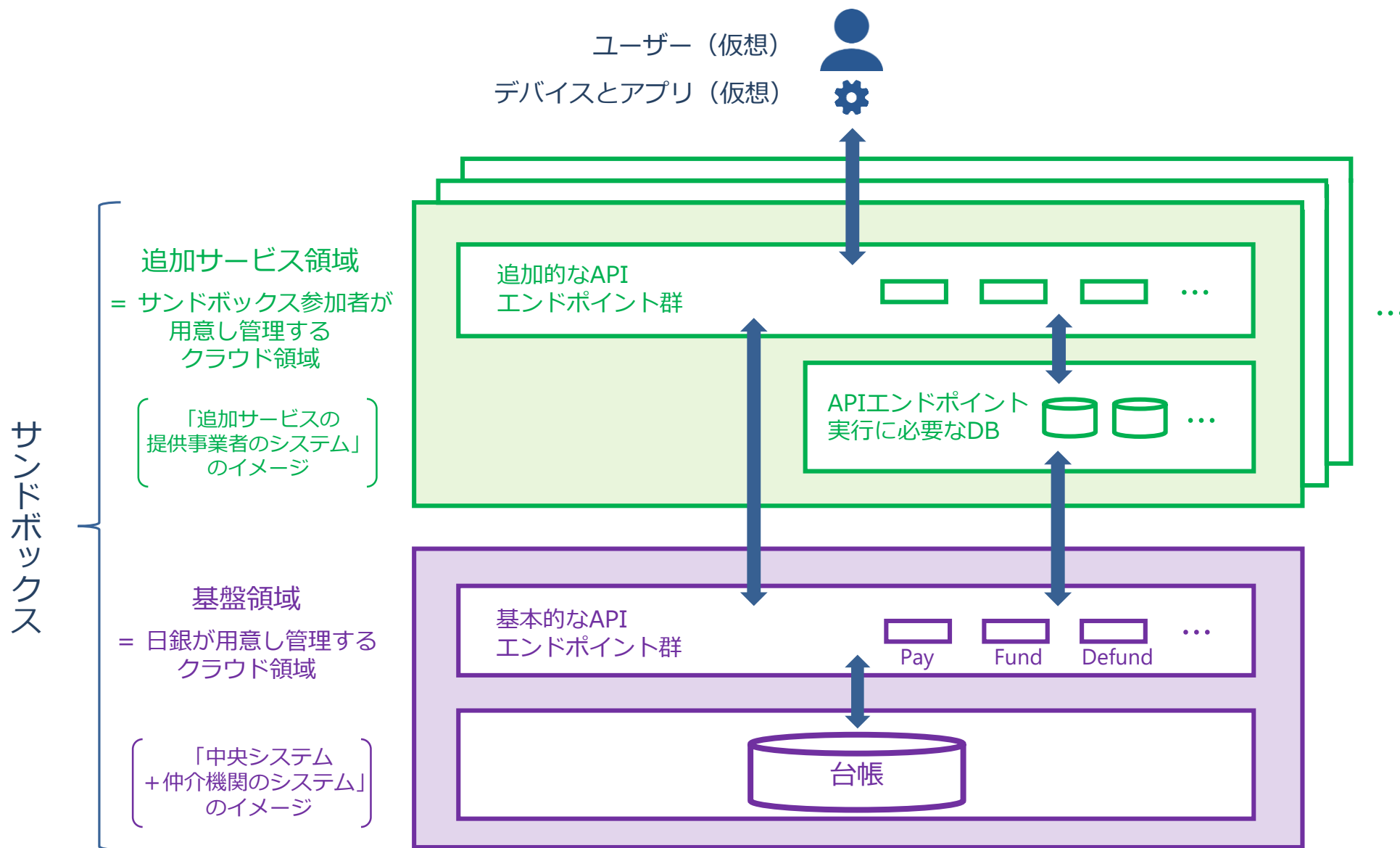
【3】追加サービス・ユースケース検討

【2】の動きなども踏まえ、機能を組み合わせてどのような追加サービスやユースケースが可能かを検討する。（チーム／継続）

APIサンドボックスプロジェクト

CBDCフォーラムWG2の活動の一環として行うもので、パイロット実験のもう一つの柱である「実験用システムの構築と検討」とは別のプロジェクトです（必要に応じて相互のフィードバックは想定）。

APIサンドボックスのイメージ（クラウド上に構築）



参加の仕方は2種類

【サンドボックス構築チーム】…WG2有志+日銀WG2事務局

- チームメンバー（有志の企業）が行うこととして、以下を想定しています。
 - － 自社の「追加サービス領域」およびAPIの構築
 - ✓ 環境を構築の上、自由な発想でAPIを構築していただきます。
 - ✓ 日銀と有志企業の皆さまのクラウド領域が接続され、API群が連携して稼動するイメージです。
 - － 追加サービス・ユースケースとAPIに関する検討
 - ✓ 追加サービス領域（自社・他社）と基盤領域のAPIを組み合わせて、具体的な追加サービスやユースケースについて検討します。
 - ✓ どのようなAPIがあると機能の拡張性向上につながるか、検討します。
※構築したAPIのみを前提として検討する必要はありません。
 - － 「基盤領域」に関する改善提案
 - ✓ API構築を踏まえ、基盤領域に関する改善を提案していただきます。
- エンジニアの方をアサインしていただくことが前提です。
- 成果は、WG2の会合において共有していただく想定です。

参加の仕方は2種類

【追加サービス検討チーム】

…WG2有志（サンドボックス構築チームとの重複も可）＋日銀WG2事務局

- チームメンバー（有志の企業）が行うこととして、以下を想定しています。
 - － 追加サービス・ユースケースに関する検討
 - ✓ 構築されたAPI群を踏まえて、具体的な追加サービスやユースケースについて検討します。
 - ✓ どのようなAPIがあると機能の拡張性向上につながるか、検討します。
- ※構築したAPIのみを前提として検討する必要はありません。
- エンジニアの方をアサインしていただくことは前提ではありません。
- 成果は、WG2の会合において共有していただく想定です。

スケジュール案（参加企業の皆さまと今後ご相談）

【プロジェクトの立ち上げ】

- サンドボックス構築チームに関する質疑応答会 … 3月上旬
- 募集期間を経て正式にスタート … 3月下旬

【サンドボックス構築チームによる構築と検討】

- サンドボックスの構築 … 3～5月中心
- API群の構築 … 4～7月中心
- 追加サービス・ユースケースの検討 … 5～8月頃

【追加サービス検討チームによる検討】

- 追加サービス検討チームに関する質疑応答・募集 … 5～6月頃
- 追加サービス・ユースケースの検討 … 6～8月頃

スケジュール案（参加企業の皆さまと今後ご相談）

